

4) 中央ジャンクション調布地区検討会
 (主催者：国土交通省、東京都、調布市)

①募集メンバー、募集期間、検討のプロセス

課題検討会のメンバーは公募により募集

- ・ 募集対象地域 : 調布市東部地域に在住、在学、在勤の方
- ・ 募集期間 : 平成 20 年 5 月 20 日～平成 20 年 6 月 16 日
- ・ メンバー登録人数 : 52 人

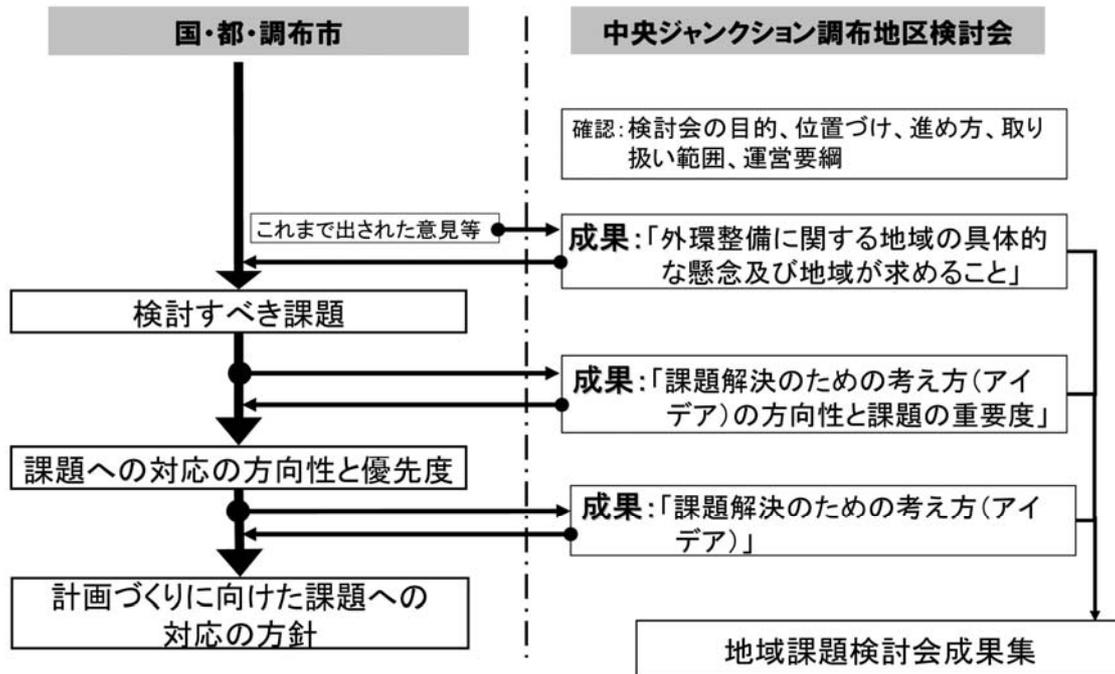


図 中央ジャンクション調布地区検討会の進め方

②これまでの開催状況

第1回 平成20年7月6日(日) 13:00~17:00 参加人数 42名

- ・ 第1回目は、まず地区検討会の趣旨と検討会の進め方についての説明が行われたあと、5つに分かれたグループ毎の検討に入りました。

グループ検討では、地元ならではの視点から、三日月地域と呼ばれる地域の分断についての心配、通学路や生活道路への影響、また、換気所からの大気への影響、アクセス道路の早期整備への期待、工事中の影響などが活発に討議されました。

【検討テーマ】

- 地区検討会の趣旨、検討の進め方についての確認
- 外環整備に関する地域の具体的な懸念及び地域が求めること



(写真1) 5つのグループに分かれて検討



(写真2) 地元行政を代表して、調布市都市整備部参事より挨拶



(写真3) 各グループの検討結果を進行役から報告

第2回 平成20年8月9日(土) 10:00~17:00 参加人数 32名

- ・ 第2回の開催に先立ち、午前中に現地見学会が行われ、地域課題検討会のグループ毎に分かれて、中央ジャンクションの計画地周辺を歩き、現状や地域情報について確認しました。

また、午後の検討会では、第1回の検討内容や進め方に関する確認がなされたあと、前回に続き地域の懸念や期待することなどについて、グループ毎の検討を行いました。午前中の見学結果も活かしてテーマや場所ごとに論点を絞って話し合い、最後の全体発表で、各グループの話し合いの結果を共有しました。

【検討テーマ】

- 外環整備に関する地域の具体的な懸念及び地域が求めること



(写真4) グループに分かれて現地を見学



(写真5) 図面の資料を使って検討

③課題検討会で頂いた意見例

○交通

- ・東八道路の都市計画路線の未整備区間の完成が遅れて発生する渋滞により、交通利便性の低下を懸念。

○環境

- ・換気所からの排気による大気汚染が心配である。環境影響評価で、世界的な環境基準のPM2.5が採用されていないのが心配。
- ・ジャンクション周辺が緑化されることを期待。

○まちづくり

- ・三日月地区が孤立することに懸念がある。
- ・三日月地区が孤立しないよう、この地区につながる道を確保して欲しい。
- ・通学路の分断を懸念している。三日月地域から緑ヶ丘小学校への通学路も確保して欲しい。
- ・吉祥寺通りが分断されることにより日常生活が不便になるのではないかと懸念がある。三鷹3.4.11は用地の買収などの関係で容易に事業が進まない可能性もあるので、三鷹3.4.11の整備と共に、緑地帯を利用して吉祥寺通りにつなげる手立てもして欲しい。

○安全・安心

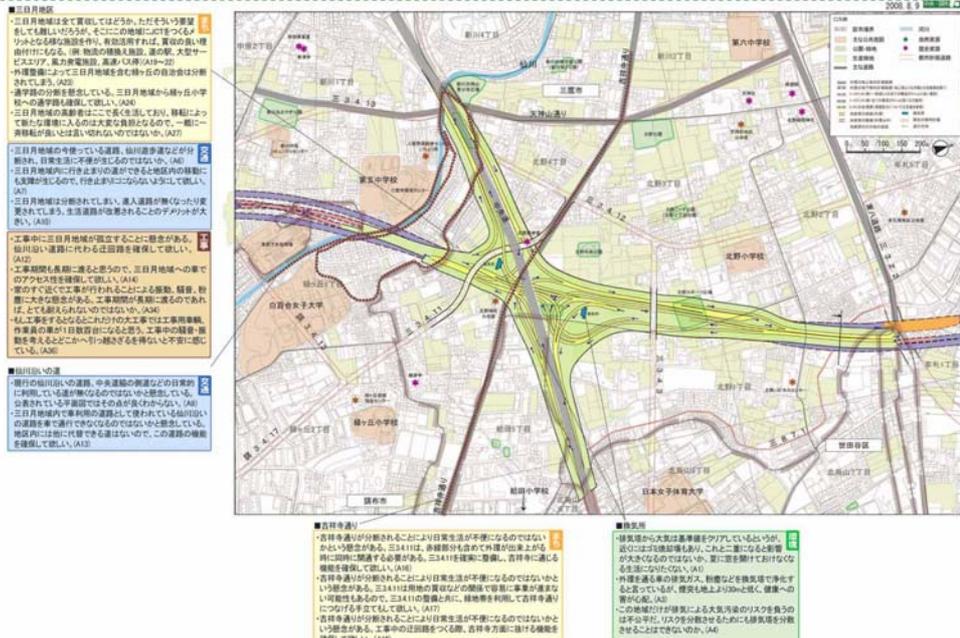
- ・外環道を利用中（特にトンネル内）の事故など非常時の避難方法等についての情報を事前にしっかり提供して欲しい。

○工事中

- ・工事中、車両が地域に進入してくることで、騒音や埃の影響が心配。

第1回 中央ジャンクション調布地区検討会で出された意見

Aグループ(1/2)



「外環整備に関する地域の具体的な懸念及び地域が求めること」とりまとめイメージ図

※ これらは、課題検討会で頂いた意見の一部です。

頂いたすべての意見につきましては、参考資料をご覧ください。